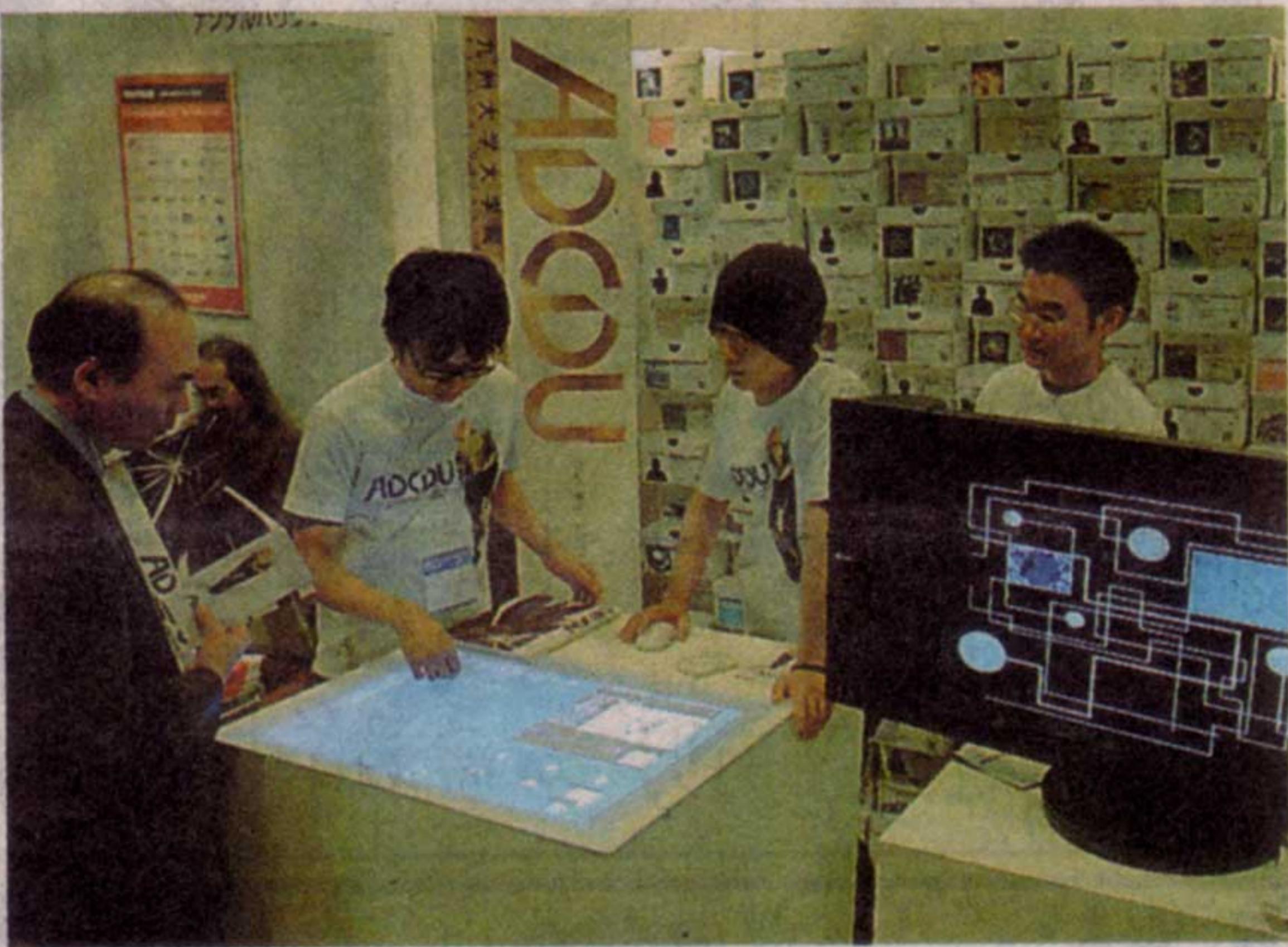


天神

# 九州初のコンテンツ見本市 九大大学院生ら出展



アニメや映像などのコンテンツ（情報内容）を制作する企業やウェブ技術開発企業などを集めた「福岡コンテンツマーケット2006」の来場者に作品の説明をする九大の大学院生たち

九州初の専門見本市「福岡コンテンツマーケット2006」が十一日、福岡市・天神のアクロス福岡で開かれた。福岡コンテンツ産業拠点推進会議と県が主催。県内中心に三十九社・団体が出展し、技

商談会なども行つた。見本市には企業のほか、九州大学大学院芸術工学研究院の大学院生八人が出展。メンバーが制作したコンピューターグラフィックス（CG）など約八十の作品を、テレビ画面などを通して来場者に説明した。メンバの一人大塚健司さん（三四）は「大学院という枠を出て、多くの人たちに作品を見てもらつたり、説明できたことが勉強になつた」と話していた。